

500T
5229 / 7229

軟らかで自然な色調と 優れた粒状性

コダック VISION2 Expression 500T カラーネガティブフィルム 5229/7229は、コントラストとカラーサチュレーションを低く抑えた露光指数500のフィルムです。軟らかでなめらかなスキントーンと卓越したシャドウディテールの再現で、微妙なトーンまで余すことなく表現します。また、Expression 500T フィルムは、その優れた粒状性により、ポストプロダクションにおけるフレキシブルな対応と、アンダーからオーバー露光域に至るまでのクリーンな映像表現を実現しました。

VISION2 ファミリーは、フィルムとデジタルの両方のポストプロダクションに効果的な対応ができるようにデザインされたシリーズで、自然なスキントーン、優れた粒状性、シャドウとハイライトの高いディテール描写力、幅広い露光域におけるニュートラルな再現力を備えています。VISION2 フィルムによって撮影時はもちろんのこと、ポストプロダクションにおいても、意図した通りのルックを思いのままに描くことができます。

コダック VISION2 Expression 500T は、思い描いた映像のすべてを確実に伝えることができるフィルムです。

コダック VISION2 Expression 500T カラーネガティブ フィルム 5229 / 7229

www.kodak.co.jp/go/motion





**オリジナル ネガティブ
露光データ**

レンズ：100mm ツァイスウルトラ
プライムレンズ
フィルター：なし
絞り：T 2.8
入射光レベル
キーライト = 20fc
色温度 = 3000K
フィルライト = 2fc
バックライト = 5fc
色温度 = 4000K

写真上のストップ刻みは反射光による読み取り値。

1 -5 Stops 2 -4 Stops 3 -3 Stops 4 -2.5 Stops 5 -2 Stops 6 +1 Stops 7 +1.2 Stops 8 +1.5 Stops

ベース

アセテートの安全ベース。現像処理によって除去される黒色のバックキングがついています。

暗室での取り扱い

セーフライトは使用しないで下さい。未現像のフィルムは全暗室で取り扱って下さい。

現像

ECN-2

フィルムの保存

未現像のフィルムは 13°C (55°F) 以下で保管して下さい。6ヶ月以上保管する場合は、-18°C (0°F) 以下で保管して下さい。撮影後は直ちに現像を行うようにして下さい。

露光指数

タングステン (3200K) - 500

デーライト (5500K) - 320 (コダックラッテンゼラチンフィルター No.85 使用時)

ラボラトリー・エイム・デンシティー

ネガフィルムのオリジナルは、イーストマン・コダック社製のラボラトリー・エイム・デンシティー・コントロールフィルム (LAD) に合わせてタイミングして下さい。

カラーバランス

このフィルムはタングステン光 (3200K) の露光に合うようにカラーバランスされています。色温度に多少の高低 (± 150K) があっても、最終的な色補正は焼付の際にできますので、補正フィルターなしでも使用することができます。他の光源を使用する際には、次の表に示すような補正フィルターが必要です。

ポストプロダクション

フィルムを直接ビデオにトランスファーする場合、イーストマン・コダック社製のネガティブ・テレシネ・アナリシス・フィルム (TAF) を使用して、テレシネをセットアップすることが可能です。

光源	カメラ用フィルター*	露光指数
タングステン (3000K)	ラッテンゼラチン No.82B	320
タングステン (3200K)	不要	500
タングステン フォトフラッド (3400K)	不要	500
デーライト (5500K)	ラッテンゼラチン No.85	320
ホワイフレームアーク	ラッテンゼラチン No.85B	200
イエローフレームアーク	CC20Y	320
オプティマ 32	不要	500
ヴァイタライト	ラッテンゼラチン No.85	320
蛍光灯、クールホワイト†	ラッテンゼラチン No.85 + 10M	200
蛍光灯、デラックスクールホワイト†	ラッテンゼラチン No.85C + 10R	320
メタル ハライド H.M.I.	ラッテンゼラチン No.85	320

* これらはだいたいの補正であって、プリントの時、最終的にカラーバランスを調整することができます。

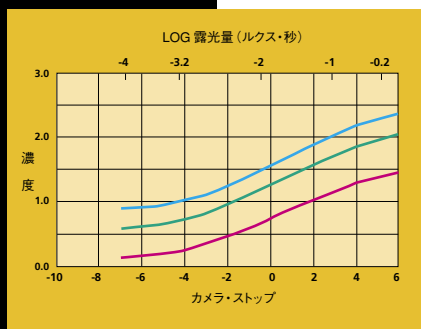
† これらは、おおよそのフィルターの条件を示しています。蛍光灯の種類が不明の場合は、CC40R (Ei 250)をスターティングポイントとして使用してください。

特性曲線 ▶

横軸の0点は、18% 反射率のグレーカードを
ノーマル露光することに対応します。

ホワイトカードはこの点より2 1/3 絞り多い露光となり、
少なくともさらに上に2 1/2 絞り分はハイライト部の
ディテールを撮影することができます。

3% ブラックカードはノーマル露光より2 2/3 絞り小さくなり、
少なくともさらに下に2 1/2 絞り分はシャドウ部の
ディテールを撮影することができます。



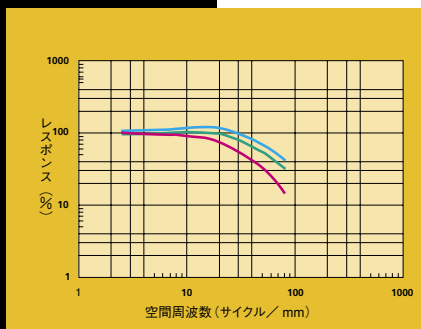
モジュレーション・トランスファー曲線 ▶

このグラフがシャープネスの測定値を表しています。

横軸が空間周波数 (1mm あたりのサイン波の数)、
縦軸がフィルムのシャープネスに対応します。

そこで曲線が水平に長く伸びていれば、
より多くのサイン波の本数を高いシャープネスで
識別できるということになります。

つまりよりシャープなフィルムを意味します。



拡散 RMS 粒状度曲線 ▶

ある濃度における RMS 粒状度の値を見るには、
グラフ左側の縦軸でその濃度を捜し

右横へ水平に特性曲線まで当たり、

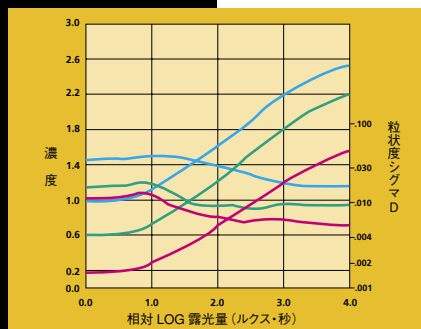
その位置から垂直に上下して

粒状度曲線との交点を得ます。

この点から水平に

右側の粒状度シグマ D の値を見ます。

その値を 1000 倍したものが RMS 粒状度となります。



分光感度曲線 ▶

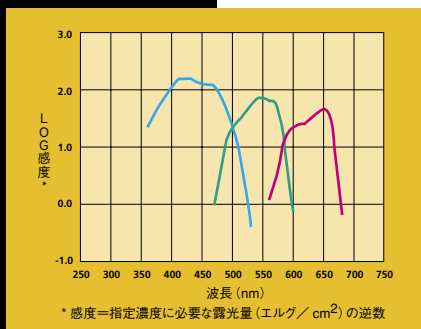
これらの曲線は

フィルムの分光感度を表しています。

露光条件の決定や修正、または

ブルーあるいはグリーンマット合成を

最良の結果にする目的などに役立ちます。



分光感度曲線

- イエロー色素形成層の感度
- マゼンタ色素形成層の感度
- シアン色素形成層の感度

分光色素濃度曲線 ▶

これらの曲線は

フィルム現像時に形成される

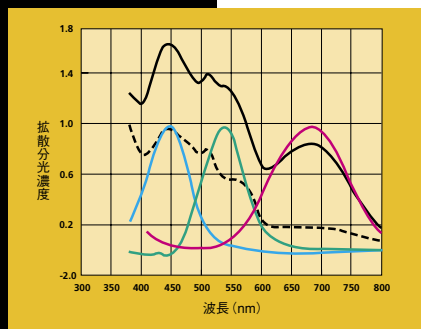
各色素の吸収スペクトルを表しています。

フィルムをスキャンまたはプリントする際の

機器の調整や最適化に役立ちます。

注意：シアン、マゼンタ、イエロー各色素の曲線は

ピークがフラットになるよう補正されています。



分光色素濃度曲線

- 中間濃度
- シアン色素
- マゼンタ色素
- イエロー色素
- D-min (最小濃度)

相反則特性

1/1000 ~ 1/10 秒の露光時間では、フィル
ター調節や露出調整は必要ありません。
1 秒の範囲では 2/3 絞り露光を増して CC
フィルターの CC10Y を使用して下さい。
10 秒の範囲では 1 絞り露光を増して CC
フィルターの CC20Y を使用して下さい。

識別表示

タイプナンバー 5229 (35mm) または 7229
(16mm)、エマルジョン・ロールナンバー、
キーコードナンバー、識別記号 EB 等の文字
が潜像でフィルムエッジにプリントされ
ています。

粒状性

見た目の粒状性は、シーンの内容、複雑さ、
色、濃度などにより異なります。VISION2
Expression 500T カラーネガティブフィルム
5229 / 7229 の測定された粒状性は特に
優れています。

シャープネス

見た目のシャープネスはどのフィルムにお
いてもそれが作られたシステムの構成要素
により異なります。カメラやプロジェクター
のレンズや焼付けのプリンターあるいは他
のファクターもシャープネスに影響を与え
ます。しかしながら、フィルムのある種の
シャープネスはもちろん測定可能で、通常
はモジュレーション・トランスファー 曲線
が使われています。

コダック VISION2 Expression 500T カラーネガティブ フィルム 5229/7229

その他詳細な資料

インターネットアドレス

http://www.kodak.com/go/motion/
http://www.kodak.co.jp/go/motion/

コダック社では、皆様方のお役に立てて頂きたく、コダック製品および技術に関する出版物を多数用意しております。英文出版物は、通常、受注発注商品として取り寄せることができますが、その場合、お手元に届くまでに1～2ヶ月かかります。詳しくは弊社までお問い合わせ下さい。

フィルムについて

コダック出版物 No. H-2
“Cinematographer’s Field Guide”

現像について

コダック出版物 No. H-24.07
“Manual for Processing KODAK Motion Picture Films, Process ECN-2 Specifications, Module 7”

イメージ構造について

コダック出版物 No. H-1
“KODAK Motion Picture Film”

ビデオトランスファーについて

コダック出版物 No. H-822
“KODAK Telecine Analysis Film User’s Guide”
コダック出版物 No. H-807
“KODAK Telecine Exposure Calibration Film User’s Guide”

LAD について

コダック出版物 No. H-61
“LAD-Laboratory Aim Density”
(上記出版物はすべてコダック本社ウェブサイトから入手できます)

保存について

コダック出版物 No. H-1
“KODAK Motion Picture Film”
コダック出版物 No. H-23
“The Book of Film Care”

さらに詳しい情報は弊社の営業担当者にお問い合わせ下さい。

製品ラインナップ

品番	メートル(フィート)	コア	巻き方	パーフォレーション/ピッチ
35 mm SP417	30 (100)	S-83 100ft スプール		BH-4740 (BH-1866)
35 mm SP718	61 (200)	U		BH-4740 (BH-1866)
35 mm SP718	122 (400)	U		BH-4740 (BH-1866)
35 mm SP718	305 (1000)	U		BH-4740 (BH-1866)
16 mm SP455	30 (100)	R-90 100ft スプール	B 巻	1R-7605 (1R-2994)
16 mm SP445*	61 (200)	A	A 巻	1R-7605 (1R-2994)
16 mm SP457	122 (400)	T	B 巻	1R-7605 (1R-2994)

*印は AATON A-MINIMA 用



コダック 株式会社

エンタテインメント イメージング 事業部

東京 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ボンビアンビル Tel (03) 6891-2010
大阪 〒530-0035 大阪府大阪市北区同中心1-8-14 IMAGICA Qビル5F Tel (06) 4801-8856

ここに記されているデータは、指定通りの露光条件のもとでテストされたものに基づいて作られたものであり、イーストマン・コダック社の標準を示すものではありません。これらの値は、保存、露光、現像などの条件により変動する可能性があります。また、コダック社では、製品の特性を前もってお知らせせずに改良したり変更することがありますので、ご了承下さい。
コダック VISION2 Expression 500T カラーネガティブフィルム 5229 および 7229 と共にご使用いただく上記記載の各製品・出版物は、コダック製品取扱店でお求め下さい。記載品以外の製品をご利用になることもできますが、同様の結果が得られるとは限りません。
04-04-D (R) Printed in Japan
コダック、イーストマン、VISION、5229、7229、キーコード、ラッテンの各用語はコダック社の登録商標です。
© Eastman Kodak Company, 2003 KODAK Publication No. H-1-5229 CAT 200759-9 (PM0186)

